

【大地の恵み歴史の香り氷川町】

広報

ひかわ

2020 No.178

8  
月号

丹精込めて作ってます



【主な掲載記事】

- ・住人十彩～木野孝義さん・美香さん～
- ・新型コロナウイルス感染症関連支援情報
- ・すくーらいふ「竜北中学校」

# 住人十彩

2020 August

#4 ~木野孝義さん・美香さん~



このコーナーでは、地域の頑張っている人や団体を紹介します。

今回は、農業経営者の木野孝義さん・美香さん(迫)です。



## 農業への思い

木野孝義さん(37)・美香さん(38)は、中学2年、小学5年、小学2年生の子どもと両親・祖母と暮らす8人家族。

梨、水稲、柿、露地ナスなど、合計約350アールの農作物を生産・経営している。

孝義さんは、子どものころから農業に興味を持ち、将来は後継ぎをしたいと考えていたが、天候などの自然環境に左右される農業の難しさ・厳しさを知る両親から農業以外の進路を勧められ、高校卒業後は農業をあきらめ、熊本デザイン専門学校に進学し、その後、広告代理店に就職した。

しかし、その後も農業をしたいという思いは消えることなく、孝義さんが31歳の時に半ば強引に就農した。

両親が新嘗祭(にいねあひ)(天皇陛下が米と粟を神様に献穀する祭り)で献穀品を奉納したことに感化されたことも理由の1つだという。

また、訪問看護の仕事の傍ら、孝義さんの手伝いをしていた美香さんも、令和元年から農業に専念し、夫婦二人三脚で日々汗を流している。

## 食べる人が喜ぶものを

「お客さんが、自分たちが作ったものを食べて、『おいしい。』と言ってもらえた時がいちばん嬉しいですね。」と話す2人。



2



1



4



3

HP・SNSで情報発信中!



5

- 1 吉野梨の生育状況を確認する美香さん。早い品種では7月中旬頃から収穫が始まる。(写真は幸水)
- 2 氷川町は県内の梨栽培発祥の地といわれており、100年以上の歴史を誇る。(写真は新高)
- 3 就農時から栽培しているナス。多い時は、1日にコンテナ25杯分収穫する。
- 4 新鮮なナスは甘みが違うという。焼きナスや煮浸しなどにしても美味。
- 5 孝義さんの両親は平成25年の新嘗祭の献穀品を奉納。農業をするきっかけとなった。

## 募 集

このコーナーでは、地域の頑張っている人や団体を募集しています。自薦・他薦は問いません。詳しくは、お問い合わせください。

申込先：企画財政課 企画係

☎0965-52-5850

メール：

kouhou@hikawa.kumamoto.jp

そのために、作物が元気に成長できる環境（土）づくりや、必要最小限の農薬使用にするなど、さまざまな工夫をしている。また、きのみ農園では、「生産者の顔が見える農業」を目指し、SNSなどで情報発信している。ネット販売だけでは業務的なやりとりしかできないが、SNSでは気軽にコミュニケーションがとれるためだ。さらに、農業をより身近に感じ、新鮮な作物が格別においしいことを知ってもらうために、収穫体験を始めるなど、新しい視点での農業経営を実践している。

「就農してこれまで色々経験してきたが、これからも新しいことに挑戦し、『きのみ農園』を育てていきたいです。」と語る孝義さん。

お客さんの「おいしい。」という声を聞くために、2人の挑戦は続く。



## 新型コロナウイルス感染症関連支援情報

### お済みですか?特別定額給付金申請

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策において、おひとりにつき10万円給付される「特別定額給付金」の申請はお済みですか?申請期限を過ぎると給付金を受け取ることができませんので、お早めに申請をお願いします。

**申請期限 令和2年8月18日(火)**

- ◆**給付対象** 基準日(令和2年4月27日)時点で氷川町に住民登録がある人  
※受給権者は、その世帯の世帯主となります。
- ◆**申請書** まだ申請がお済みでない世帯には、7月6日(月)に各世帯主宛てに再度発送しています。  
もし、届いていない場合は、すぐに総務課 行政係へお問い合わせください。
- ◆**申請方法** 申請書に同封している記入例、または広報ひかわ6月号(No.176)をご確認ください。  
世帯主以外の方が代理申請(受給)をする場合は、代理人の本人確認書類も必要となります。

【お問い合わせ先】 総務課 ☎0965-52-7111

### 氷川町新型コロナウイルス感染症対策畳表張替助成事業

新型コロナウイルス感染症の影響によるイ草農家への支援および氷川町産畳表消費拡大を推進するため、畳表張替助成事業の助成金を増額します。詳しくは今月の広報ひかわ(No.178)の折込みチラシをご覧ください。

- ◆**助成額** (これまで)畳表張替代「1枚あたり1,500円助成」→「畳表張替に係る対象経費(税抜)の半額を助成」  
※古畳処分料、畳床代などは対象外。
- ◆**募集数** 2,000畳 ※募集数に届き次第、終了します。
- ◆**申請期限** 令和3年3月31日(水)まで

熊本県産畳表  
マスコットキャラクター  
たたみわらし  
畳童子の「たあみ」



【お問い合わせ先】 農業振興課 農産係 ☎0965-52-5854

### ひとり親世帯への臨時特別給付金

#### 1. 基本給付金

##### ◆対象者

- ①令和2年6月分の児童扶養手当受給者
- ②公的年金などを受給しており、令和2年6月分の児童扶養手当の支給が全額停止される人
- ③新型コロナウイルス感染症の影響により収入が児童扶養手当受給者と同じ水準の人

◆**給付額** 1世帯50,000円、  
第2子以降1人につき30,000円

#### 2. 追加給付金

##### ◆対象者

基本給付金対象の①または②に該当する人のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した人

◆**給付額** 1世帯50,000円

#### 3. 手続き

##### ◆基本給付金の①の人

- 基本給付は申請不要です。児童扶養手当を支給している口座に振り込まれます。
- 追加給付は、現況確認時(8月)にあわせて収入が減少している旨の申請が必要です。

##### ◆基本給付金の②、③の人

基本給付・追加給付ともに申請が必要です。  
福祉課 子育て支援係または宮原振興局 地域振興課で申請書をお渡します。

【お問い合わせ先】 福祉課 子育て支援係 ☎0965-52-5852

## 学生扶養世帯支援給付金

新型コロナウイルス感染症感染拡大により、経済活動の影響を受けている大学などに在籍する学生の修学を支援するため、学生の扶養者に対して給付金を支給します。

詳しくは広報ひかわ7月号(No.177)の折込みチラシ、または町のHPをご確認ください。

- ◆対象者 令和2年4月27日現在で氷川町に住所を有し、学校教育法に基づく大学などに通う学生を扶養する人(扶養者がいない場合は学生)※所得制限はありません。
- ◆対象学校 大学、大学院、短期大学、専門学校、高等専門学校(4年・5年次および専攻科)ほか
- ◆給付額 学生1人につき50,000円 ◆受付期間 9月30日(水)まで

【お問い合わせ先】 学校教育課 学校教育係 ☎0965-52-5859

## 新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金

小学校などの臨時休校に伴い、子どもの世話を行うために仕事ができなくなった保護者や、有給休暇を取得させた事業主に対して助成金が支払われます。

### ①事業主への助成金

臨時休校に伴い、子どもの世話が必要となった労働者に、有給休暇を取得させた事業主  
上限額:1日当たり15,000円

### ②委託を受けて個人で仕事をする保護者への支援金

臨時休校に伴い、子どもの世話を行うために契約した仕事ができなかった、個人で仕事をする保護者  
上限額:1日当たり7,500円

- ◆対象者 親権者、未成年後見人、里親、祖父母であって、子どもを監護する保護者(一時的も含む)
- ◆対象期間 令和2年2月27日(木)～9月30日(水)
- ◆受付期間 12月28日(月)まで
- ◆提出先 〒135-0042 東京都江東区木場2-7-23 第一ビル1F



【お問い合わせ先】 学校等休業助成金・支援金、雇用調整助成金コールセンター ☎0120-60-3999

## 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に伴うイベント中止

イベント名	予定していた日時	お問い合わせ先
夏休み親子の料理教室	8月 7日(金)	氷川町食生活改善推進員協議会事務局(町民課) ☎0965-52-7154
地蔵まつり・花火大会	8月23日(日)・24日(月)	地域振興課 地域振興係 ☎0965-62-2315
敬老会	9月20日(日)	福祉課 福祉係 ☎0965-52-5852
氷川町梨マラソン大会	9月22日(火)	地域振興課 地域振興係 ☎0965-62-2315
男性の料理教室	9月25日(金)	氷川町食生活改善推進員協議会事務局(町民課) ☎0965-52-7154

町のほか、熊本県や国による支援も随時発表されています。

詳しくは、各ホームページをご確認ください。



氷川町 HP



熊本県 HP



国(内閣官房) HP



新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールをお願いします

自分をまもり、大切な人をまもり、  
地域と社会をまもるために、  
接触確認アプリをインストールしましょう。



\* 画面イメージ

厚生労働省

# 新型コロナウイルス 接触確認アプリ

(略称：COCOA)

COVID-19 Contact Confirming Application

接触確認アプリは、新型コロナウイルス感染症の  
感染者と接触した可能性について、通知を受け取る  
ことができる、スマートフォンのアプリです

○本アプリは、利用者ご本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（Bluetooth）を利用して、お互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受け取ることができるアプリです。

○利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながることが期待されます。

1メートル以内、15分以上の接触した可能性



- ・接触に関する記録は、端末の中だけで管理し、外にはありません
- ・どこで、いつ、誰と接触したのかは、互いにわかりません
- ※端末の中のみで接触の情報（ランダムな符号）を記録します
- ※記録は14日経過後に無効となります
- ※連絡先、位置情報など個人が特定される情報は記録しません
- ※Bluetoothをオフにすると情報を記録しません

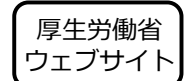
iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



詳しくはこちら



連載③



# SDGs ～私たちにできること～



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

連載でSDGs(持続可能な開発目標)についてお伝えしています。今回は、SDGsの17のゴール(目標)の「3 すべての人に健康と福祉を」と「4 質の高い教育をみんなに」について本町の取り組みを交えながら紹介します。

SDGsは、貧困や不平等・格差、気候変動などの様々な問題を根本的に解決することを目指す、世界共通の17の目標です。



## 目標 3 すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人の健康な生活を確保し、福祉を増進する



▲今年度は感染防止対策をしながら住民健診を実施

子どもから高齢者まで、すべての人が健康的な生活を送るための医療施設やサービスを世界中に広めていく必要があります。日本の65歳以上の高齢者数(令和元年)は過去最高を更新し、総人口の28.4%を占めています。

医療や福祉サービスなど社会保障費の増加が課題となっており、超高齢化社会を支える制度づくりが急務となっています。

### 町の取り組み ◆住民健診、特定保健指導

町では生活習慣病や三大疾病の予防と健康の維持を目的として住民健診を行っています。特定健診やがん検診受診率の向上を図るとともに、きめ細かな保健指導や健康づくり活動を実施しています。

平成29年度特定保健指導の保険者別実施率について、氷川町は100%で全国第1位となりました。(保険者平均19.5%)この取り組みは住民の健康寿命の延伸につながり、これからの超高齢化社会を見据えた重要な活動です。



## 目標 4 質の高い教育をみんなに

誰もが平等に質の高い教育を受けられるようにし、生涯にわたってあらゆる機会に学習できるようにする



▲タブレットを活用したICT教育

日本では、ほとんどの人が義務教育を受けることができますが、世界では小学校に通うことができない子どもの数は、2018年時点で約5,900万人(学齢期にある子どもの12人に1人)いると言われています。特に発展途上国では、教育を受けられないという状況が深刻化し、世界中の団体が支援を行い、学校の建設や先生の育成などが進められています。

### 町の取り組み ◆ICT教育、コミュニティ・スクール

質の高い教育を目指して、町では、ICT機器の導入や主体的・対話的で深い学びを重視したカリキュラムの導入など、充実した教育環境による魅力的な学校づくりと学力向上に取り組んでいます。

また、地域とともにある学校づくりを目標に、コミュニティ・スクールなど地域と一体となって教育を行う氷川町ならではの教育を推進しています。町の各学校運営協議会では課題解決に向けて様々な取り組みをしています。その取り組みを進めるために地域学校協働本部を設置して様々な活動をコーディネートしています。

そして、それらの活動を支えているのは地域住民の皆さんです。



▲学校運営協議会の会議の様子



▲地域の行事への参加



▲地域人材を活用した学び



# ずくーるらいふ

CH<sub>4</sub> + CH<sub>2</sub> = C<sub>2</sub>H<sub>2</sub> + CH<sub>4</sub>

## 竜北中学校

今年、新たに65人の新入生を迎え、生徒数204人で「一人一人の将来の夢の実現」に向け、「コミュニティ・スクール」などと協働し、「学力」や「体力」、「自律する力」を育てていきます。新型コロナウイルス感染症対策も新たな取り組みのひとつとし、地域の皆さまとともに「未来の氷川町」を担う人材育成に向け、教育活動を実践していきます。

**竜北中学校の教育(簡易版)**  
 学田町のめざすこと「ふるさと大地に輝く氷川っ子」  
 校訓 誠実(心身を鍛える) 実愛(成長大切に高め合う) 創造(夢を持ち自律する)

**夢の実現へ自ら学びともに磨き合う竜中生**  
 ~故郷(ふるさと)を愛し、地域での学びを輝く未来へ発信~

①学力充実 ②体力向上 ③自主学習 ④社会に開かれた教育課程の実現

未来・夢のために、全ての人の「命・健康」を守る竜中生!  
 将来・自分のために、学力向上に精一杯頑張る竜中生!

## 竜北中学校版「新しい生活様式」

4月15日(水)から5月31日(日)までの長い臨時休校が終わり、6月1日(月)から学校生活が戻ってきました。感染防止対策をとりながら全校生徒で安心して学校生活を送るために、竜北中版「新しい生活様式」を作成しました。

これまでとは一変した慣れない生活様式に戸惑いながらも、徐々に落ち着いた学校生活を送ることができてきました。

6月4日(木)からは部活動も再開し、竜北中学校にも活気が少しずつ戻ってきています。

年度当初に予定されていた、体育大会や集団宿泊、修学旅行などの学校行事や家庭訪問、授業参観は残念ながら中止や延期になってしまいましたが、「新しい生活様式」を意識しながら、少しずつ日常を取り戻していきたいものです。



▲職員室の飛沫防止シート



▲廊下に掲示しているソーシャルディスタンスのポスター

竜北中学校「新しい生活様式」【改訂版:R2.7~】

<感染防止の3つの基本>

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)
- 校内ではマスクをきちんとつける
- 手洗いは石けん等を使いしっかりと行う(30秒以上)

**【登校前】**

- 必ず検温を行い、健康観察カードに記入する

**【登校】**

- 所定の場所から入室し、健康観察カードを提示する(検温していない生徒は体温を計る)
- 熱がある、風邪をひいている等の症状がある場合は無理をせず、家に帰り休養する
- 教室に入る前は、うがい手洗い(消毒)をする

**【教室】**

- マスクをつけ、咳エチケットに気をつける
- 窓を開け、常に換気しておく
- 机の間隔を常に保つ
- 授業中は、無駄なおしゃべりはせず集中して黙々と学習に取り組む

**【休み時間・昼休み】**

- 人との距離を常に意識して過ごす
- トイレは、男子の小便器は1つ間隔で使用する。個室(大便器)は男女とも全室使用してよいが、待機する場合は間隔(足型)を開けて待つ
- 友達と会話する場合も距離を意識して、必要以上に近づかないよう心がける

**【給食】**

- 給食前しっかりと石鹸で手洗いとうがいをし、消毒をする。
- 配膳の時は、「しゃべらない・近寄らない・人のものをさわらない」の3ないを心がける
- 前を向いて静かに食べ、食べ終わったらマスクを着用して静かに片づける

**【水道・飲料水】**

- 必ず水筒を持参し、補給は水道を使う
- 冷水機はしばらくの間、使用禁止
- 直接蛇口に口を近づけない
- 水道はレバーを肘や手の甲で操作する

**【歯みがき】**

- 一度に洗面場に集まらず、自分の座席について前を向って歯磨きを行う
- うがいは一人2回までとし、短時間で座席に戻る
- 歯ブラシ・コップは各自ロッカーで管理する

**【掃除】**

- 集まらずに無言で掃除を行う
- 掃除が終わったら手洗い(消毒)を行う

**【部活動】**

- 各部の感染予防対策をしっかりと守り活動する

**【下校】**

- 帰宅後は必ずうがい・手洗いをし

## 心と体のアンケートと教育相談を実施しました

6月の学校再開に合わせて、「心と体のアンケート」を全校生徒対象に実施しました。

昨年度末から約3か月間という、長期間にわたり様々な活動が制限されるなかで、ストレスを抱えている生徒が多数いることが予想されたためです。

アンケート実施後、担任による「教育相談」を行ったところ、新型コロナウイルス感染症に対する不安や、休校による学習の遅れに対する不安、部活動の試合があるか、友達と思うように関わることができないことに対するストレスなど、様々なことを抱え込んでいる状況がありました。大人も子どもも、経験したことのない未知のウイルスへの対処で世界中が混乱している中で、学校や家庭だけでなく地域も一緒になって、この「コロナ禍」を乗り越えていきましょう。



## ストレスマネジメント

長期にわたる休校期間に加え、中学生の時期は学習や成績、不安、自己葛藤、人間関係などストレスの多い環境にあることから、ストレスへの適切な対処の仕方を学び、自分に合ったストレス解消法を見つける目的で、6月2日(火)にスクールカウンセラーとともに「ストレスマネジメント」の授業に取り組みました。集中するためのコツや呼吸法、ストレスを軽くするための「気分を変える行動」の練習など、実演を交えながら学ぶことができました。

人は困難に出会っても、解決への見通しが持てたり、取り組みのよさ(意識)が分かったり、今の成果が確認できると気持ちが楽になるそうです。誰かに相談することで、自分の中にストレスをため込まないようにできます。

ストレスを自分で抱え込みすぎないようにしましょう。



## 学力充実に向けて～数学の授業での取り組み～

7月1日(水)に数学科の研究授業を行いました。1年生の少人数学級の授業を職員が参観し、授業後には八代教育事務所の安部指導主事も交え、授業研究会も実施しました。

生徒たちは電子黒板に提示された写真を見て考えたり、タブレットPCに自分の考えを書き込んだりしながら、自分の思考を深めていました。

さらに、個人の考えを発表することで、他人の考えに触れ、多様な見方・考え方を知ることができました。どの生徒も一生懸命集中して考えていました。

授業研究会では、授業を通して得た様々な学びについて職員間で情報共有しました。それを、今後の各教科の授業に生かすことで、竜北中学校の学力充実につなげていきたいと思ひます。



ひかわの最新ニュースをお届けします!

## 6/27 第1回子ども人権教室 ワオクラブ活動

文化センターにて第1回子ども人権教室（ワオクラブ）を開催し、町内の小学2年生から4年生まで14人が参加し、紙玉でっぽう・水でっぽうづくりに挑戦しました。

紙玉でっぽうづくりでは、紙玉を筒の入口と出口に押し込み、勢いよく突き出したら「ポーン」と軽やかな音が出ました。

水でっぽうづくりでは、突き棒の先端に布を巻くことと、布の大きさが筒の中に隙間なく入れるのに苦戦していましたが、完成後には、外で水をかけ合って楽しんでいました。



▲上手に作れたよ!

## 7/2 農家さんの大変さを実感!町の特産品もち米の田植え体験

5月28日に種まきをして1か月が経った今回、竜北西部小と竜北東小の5年生、総勢65人で田植えを実施しました。

快晴だったこの日は、田んぼの中に入っただけで「気持ちいい〜!」、「楽しい!」など、子どもたちの元気な声が飛び交う中、横一列に並んで作業を開始。慣れない田んぼの中を進むのは難しかったのか、尻もちをつきながらも一生懸命に頑張っている姿が印象的でした。

田植えをした圃場は「道の駅竜北物産館」の裏手にある「ひかわツーリズムクラブ体験農園」です。

穂が出る頃には、子どもたち手作りのユニークな力カシがずらりと並びます。



▲JAやつしろ青壮年部による説明



▲大きく育ってね!

## 7/6 第70回社会を明るくする運動

7月は「社会を明るくする運動」～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～の強調月間で、再犯防止啓発月間でした。

犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くために全国的な取り組みです。

氷川町保護司会では、啓発活動として、道の駅竜北の国道3号側に看板を設置や、のぼり旗を役場本庁舎と宮原振興局周辺に設置し、啓発活動を行っています。



▲明るい地域社会を築くために活動します

## 「ふるさと氷川応援寄附」を活用した取り組みを紹介します

全国の皆さんよりいただきました寄附金は、「ふるさと氷川応援基金」に積み立て、適正に管理・運用を行っています。

平成28年度から平成30年度までに積み立てた寄附金の一部については、令和元年度に行った次の6事業に活用させていただきました。

### ふるさとの生活を豊かにする地場産業の育成に関する事業

#### 創業支援・事業所等整備促進事業(充当額:600,000円)

新たな事業所の開設や、現在の事業所をリフォームするために必要な費用(工事費、機械の購入費など)の一部を助成しました。

### ふるさとの父母兄弟のための福祉、医療及び健康づくりに関する事業

#### 住民健診事業(充当額:300,000円)

生活習慣病の予防と健康維持を目的として、毎年実施している住民健診事業に充当しました。



### ふるさとの次代を担う子どもたちの教育、子育て支援に関する事業

#### すこやか赤ちゃん出産祝金事業(充当額:1,200,000円)

町内に居住する保護者へ、赤ちゃんの誕生を祝い、祝い金を支給しました。



### ふるさとの水や緑の環境保全や景観の維持、再生に関する事業

#### 生ごみ処理機購入助成事業(充当額:300,000円)

ごみ削減の一環として、「生ごみ処理機」の購入費について助成を行いました。  
※町では、ごみ10%削減に取り組んでいます。



### ふるさとの地区コミュニティの支援など地区づくりに関する事業

#### 行政区活動活性化交付金事業(充当額:100,000円)

地域の活性化と住みよいまちづくりを推進するため、全ての地区を対象に助成を行いました。  
※交付金は、地区の運営や、防災・防犯活動に役立てられています。

### その他、町長がふるさとのために必要と認める事業

#### 子ども医療費助成事業(充当額:2,800,000円)

0歳から高校3年生までの子どもの医療費について、全額助成を行いました。  
※令和元年度より、対象を従来の中学校3年生までから高校3年生までに拡充しています。





## 町営住宅の補充入居者を募集します

町営住宅に空室が出た場合に備え、入居予定者をあらかじめ決めるために補充入居者を募集します。申込者の入居審査を行い、補充入居者としての順位を決め、空室が生じた住宅に順次補充します。

### ◆町営住宅とは

住宅に困っている所得が一定基準内の人に、低廉な家賃で供給するために、町が国の補助を受けて建設した住宅です。

### ◆申込資格

- ・同居親族(または同居しようとする親族)があること
- ・国税・地方税・町税などを滞納していないこと
- ・過去1年間の世帯所得が月額158,000円以下であること

※入居者または同居者に障がい者手帳をお持ちの人(身体1級～4級・精神1級～2級)、小学校就学前の児童がいる世帯は、世帯所得の基準額が月額214,000円になります。

※その他、公営住宅法及び氷川町営住宅条例に基づきます。詳しくはお問い合わせください。

### ◆必要書類

- ①町営住宅入居申請書
- ②世帯全員分の住民票の写し(続柄の記載があるもの)
- ③所得証明書、または町県民課税事項記載証明書(令和2年度分)
- ④納税証明書(平成31年分)または未納のない証明

※その他、必要に応じて提出していただく書類もあります。

※募集要項および申込書類は建設下水道課および宮原振興局 地域振興課にあります。

町のホームページからのダウンロードも可能です。

### ◆申込先

建設下水道課または宮原振興局 地域振興課

※提出時に聞き取り調査を行いますので、申込者本人か家族の人がお越しください。

### ◆申込期限

8月20日(木)まで

### ◆補充入居者募集町営住宅

	野津団地	若葉団地	桜ヶ丘団地
所在地	北野津(野津1353番地)	今(今215番地1)	桜ヶ丘(宮原1176番地75)
校区	竜北東小学校、竜北中学校	宮原小学校、氷川中学校	宮原小学校、氷川中学校
住宅概要	平成6年度建設 木造2階建(庭付き) 3LDK 約74㎡	平成15年度建設 耐火構造2階建(オール電化) 3DK 約80㎡	昭和57年建設 簡易耐火構造2階建(庭付き) 3DK 約61㎡
家賃	19,100円～41,300円	27,600円～54,700円	13,500円～30,600円
共益費	300円	2,000円	なし
駐車場	1台目500円 2台目2,000円	1台目 500円	1台目 500円

※家賃は令和2年6月時点のものです。家賃、共益費、駐車場代は月額料金です。



▲野津団地



▲若葉団地



▲桜ヶ丘団地

【お問い合わせ先】 建設下水道課 住宅係 ☎ 0965-52-5862

## はかりなどの検査をお忘れなく!～計量器定期検査～

取引や証明に使用する計量器は、計量法により2年に1回の定期検査を受ける義務があります。  
あてはまる計量器をお持ちの人は受検をお願いします。

### ◆検査日

8月19日(水)

### ◆受付時間・場所

- ①10時～11時30分 氷川町役場裏庁用車駐車場
- ②13時～15時 氷川町公民館駐車場

### ◆対象計量器(取引または証明に使用するもの)

- ・精肉、鮮魚、青果、惣菜などを扱う商店などで、商品の売買に使用するはかり
- ・病院、薬局などで使用する調剤用のはかり
- ・学校、病院、保育園などで使用する体重測定用のはかり
- ・農業、漁業などの生産者が生産物の売買に使用するはかり
- ・農協、漁協など流通物資の集荷、出荷などに使用するはかり
- ・宅配など運送業者らが貨物の運賃算出用に使用するはかり

### Q1. なぜ検査が必要なの?

計量器は生活のあらゆる場面で使用されていて、消費者と深く関わっています。  
そのため、目的に応じた正確性をもって計量を実施されるよう、定期検査が必要となります。

### Q2. 家庭用マークのある計量器は?

右の家庭用マークのある計量器は、一般生活に使用されるものなので、  
検査の必要はありません。(ただし、取引または証明には使用できません)



### 定期検査対象計量器分類図(質量計) ※型式能力により多少の違いがあります

種類	手数料
てんびん	600円



種類	手数料
等比皿手動はかり	600円



種類	手数料
手動指示併用はかり	550円



電気式	種類	手数料
	はかり量100kg以下	1,400円
	はかり量250kg以下	1,800円
はかり量500kg以下	2,200円	



指示	種類	手数料
	はかり量100kg以下	500円
	はかり量250kg以下	900円
はかり量500kg以下	1,500円	



手動	種類	手数料
	はかり量100kg以下	500円
	はかり量250kg以下	900円
	はかり量500kg以下	1,500円
	不等比	500円
おもり(5個)	50円	
分銅(5個)	50円	



種類	手数料
棒はかり	250円



種類	手数料
直線目盛	250円



【お問い合わせ先】 宮原振興局 地域振興課 ☎0965-62-2315 (一社)熊本県計量協会 ☎096-367-7816  
熊本県産業技術センター計量検定グループ ☎096-368-2101



## 児童扶養手当

### 児童扶養手当とは

父母の離婚などにより、父または母と生計を同じくしていない子どもを養育する家庭に対し、生活の安定と自立促進を目的として支給される手当です。



#### ◆対象者

次のいずれかに該当する子どもを育てており、一定の要件に該当する親または養育者

- 父母が婚姻を解消した子ども
- 父または母に一定の障がいがある子ども
- 父または母が法令により1年以上拘禁されている子ども
- 父または母が裁判所からDV保護命令を受けた子ども
- 子どもを懐胎したときの事情が不明である子ども
- 父または母に1年以上遺棄されている子ども
- 父または母が死亡した子ども
- 父または母の生死が明らかでない子ども
- 婚姻によらないで懐胎した子ども

※18歳に達する日以後の最初の3月31日までの子どもの養育者(一定の障がいがある場合は20歳未満)

#### ◆申込方法

申込希望者は、福祉課 子育て支援係にお問い合わせください。支給要件に該当するか確認し、必要書類をお渡しします。

必要書類は、支給要件や世帯の状況などにより異なります。

#### ◆手当支給月

申請月の翌月分から年6回に分けて支給され、受給資格が喪失した月分まで支給されます。

#### ◆手当額(月額)

	全部支給額	一部支給額 (支給額は所得により変動)
1人目	43,160円	43,150円～10,180円
2人目	10,190円	10,180円～5,100円
3人目以降	6,110円	6,100円～3,060円

#### ◆所得制限額(養育費の8割は所得に加算)

扶養親族	本人		配偶者および扶養義務者
	全部支給	一部支給	
0人	49万円	192万円	236万円
1人	87万円	230万円	274万円
2人	125万円	268万円	312万円
3人	163万円	306万円	350万円
4人	201万円	344万円	388万円
5人目以降	※1人増えるごとに38万円加算		

8月21日(金)までにお忘れなく!

### 児童扶養手当現況届提出期限

対象者には現況届を送付していますので、必要書類と一緒に提出してください。

現況届の提出がないと、8月分以降の手当の支給が差し止められますのでご注意ください。

◆提出場所 福祉課 子育て支援係 または宮原振興局 地域振興課

【お問い合わせ先】 福祉課 子育て支援係 ☎ 0965-52-5852

## 異物を流したらダメ! 下水道のトラブルが頻発しています!

下水道は、汚れた水を下水処理場まで運んできれいにし、川や海が汚れるのを防ぐ大切な公共施設ですが、なんでも流すことはできません。

不適切な使い方によって下水道が詰まると、周辺住民の皆さんも下水道が使えなくなり、多大な迷惑を与えるだけでなく、マンホールポンプなど、下水道施設の故障の原因となります。

必ず注意事項を守って正しく使いましょう。

### ① 絶対に流さないようにしましょう!

最近、タオルや衣類・おそうじシートなど水に溶けないものが下水道管に入り、管やポンプが詰まるケースが頻繁に発生しています。

おそうじシートの中には流せないものもありますので流す前に確認をお願いします。

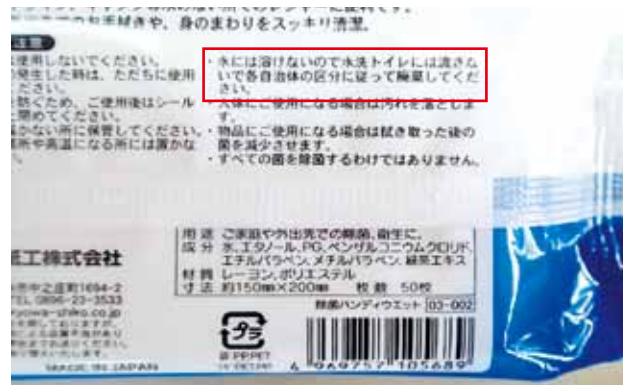
※他にも、生ゴミや廃油・紙おむつ・ビニールなどは絶対に流さないでください。

### ② 汚水ますは管を点検・清掃するためのものです。

これに直接異物を入れないでください。



▲ポンプに詰まっていた衣類(吉本地区)



▲トイレに流せないウエットティッシュ

**【お問い合わせ先】 建設下水道課 下水道係 ☎0965-52-5862**

## 道路工事情報



工期：11月20日（金）まで

☎ 建設下水道課 建設係

☎ 0965-52-5856





「募集」「イベント」「お知らせ」など暮らしに役立つ情報をお届けします  
新型コロナウイルスの影響により変更になることがありますので、お問い合わせください。

**相**

**行政相談**

行政サービスについてのご相談、お悩み、お困りのことはありませんか。相談は無料です。

秘密は厳守します。

◆日時 8月21日(金) 10時～15時

◆場所 氷川町健康センター

◆行政相談委員 松田幹男 ☎0965-62-3024

田口英輔 ☎0965-62-3263

☎ 総務課 行政係 ☎0965-52-7111

**i**

**消費生活無料相談会**

強引な勧誘で契約を結んだが解約したい、お金にかかわる不審な電話がかかってくる、借金の返済に困っている、そんなお悩みはありませんか？

町では、専門家による無料相談会を開催しています。お気軽にご相談ください。

(八代市消費生活センター員による出張相談会)

◆日時 8月12日(水) 10時～17時

◆場所 氷川町役場 1階相談室

(無料弁護士相談会)

◆日時 8月21日(金) 13時30分～16時

◆場所 竜北福祉センター

※事前予約が必要です。

☎ 総務課 生活安全係 ☎0965-52-7111

**i**

**浄化槽の使用を休止する際は届出を!**

浄化槽法が改正され、長期間使用しない浄化槽については、決められた内容の清掃を行ったうえで、町に「浄化槽の使用の休止の届出」を行うことで、浄化槽の清掃、保守点検および熊本県浄化槽協会の定期検査(いわゆる11条検査)が免除されます。

また、再開する場合は、必ず町と近隣の清掃・保守点検業者にご連絡ください。

浄化槽の再開に向けた適切な処置を行わないと、し尿やその他の生活雑排水が処理されないまま放流されてしまい、近隣に多大な迷惑をかけてしまうことになります。

詳しくは、お問い合わせください。

☎ 町民課 戸籍環境係 ☎0965-52-5851



**相**

**家庭用飲用井戸の水質調査**

八代保健所による家庭用飲用井戸の水質検査が、9月1日(火)、2日(水)、8日(火)に行われます。検査を希望する人はお問い合わせください。

◆費用 無料

◆対象 下記のすべてに該当する人

- ①家庭用で現在飲用に使用している井戸であること
- ②検査当日に立ち会いが可能であること
- ③過去にこの検査を受けたことがないこと

◆募集人数 15人

◆申込期間 8月3日(月)から7日(金)正午まで

☎ 町民課 戸籍環境係 ☎0965-52-5851

**i**

**熊本県の情報満載! 2021年版熊本県民手帳購入予約受付**

熊本県内のさまざまな情報が掲載されている熊本県民手帳をお手元にいかがですか?

購入を希望される人は、下記によりお申込みください。

◆掲載内容(一部)

- ・県内各市町村の観光地紹介
- ・道の駅マップ
- ・新型コロナウイルス感染症対策情報

◆申込期限 8月14日(金)

申込み時に色と冊数をお伝えください。

◆価格 1冊あたり600円(税込)

◆納品時期 9月下旬予定

【お問い合わせ・申込先】 企画財政課 企画係  
☎0965-52-5850





## 募 シルバー人材センターで活躍しませんか？

皆さんがこれまで培った経験や能力を活かして、町民の生活の手助けをしてみませんか？  
ただいま会員募集中です。

- ◆主な業務 施設・家の清掃、草刈り、剪定、農作業 など
  - ◆会員になる条件 町内在住のおおよそ60歳以上で、健康で働く意欲がある人
- 問 氷川町シルバー人材センター ☎0965-52-3577



## i 農薬の適正使用について

農薬は、農作物の生産安定と品質向上に欠かせない資材ですが、使用方法を間違ると、人の健康や、環境に重大な影響を及ぼす恐れがあります。農薬を使用する際は、以下の点に注意してください。

- ① 農薬を使用する際は、ラベルに記載されている適用作物、使用時期、使用方法などを必ず確認する
- ② 農薬の使用後は、防除器具を十分に洗浄する
- ③ 農薬を使用する際は、近隣作物などへの飛散防止対策を徹底する
- ④ 散布液の残液は、散布ムラの調整に使用するなどして、適用の範囲内で最後まで使いきる

問 農業振興課 農産係 ☎0965-52-5854

## i 農作業中の熱中症にご注意

農作業中、熱中症の症状がわからず、自覚しないうちに熱中症にかかっている人が多くいます。特に高齢者は脱水しやすいため、こまめな水分と塩分の補給や休憩を、周囲が協力して声かけを行うなど、重点的な対策が必要です。また、新型コロナウイルス感染症に伴い、「新しい生活様式」が求められていますが、このポイントも踏まえ、農作業中の熱中症に注意してください。

### ◆熱中症防止のポイント

- 日中の気温の高い時間帯を外して作業を行いましょう
- 適宜マスクをはずしまししょう
- 作業前・作業中の水分補給、こまめな休憩をとりまししょう
- 熱中症予防グッズを活用しまししょう
- 単独作業を避けまししょう
- 高温多湿の環境を避けまししょう

問 農業振興課 農産係 ☎0965-52-5854



## i 農業者の皆さんへ ～収入保険のご案内～

品目の枠にとらわれず、自然災害による収量減少だけでなく、価格低下なども含めた収入減少を補償する制度です。加入対象者は青色申告を行っている農業者（個人・法人）です。詳しくはお問い合わせください。

### ◆加入対象者

青色申告を行っている個人・法人の農業者

### ◆補償対象

農業者が保険期間に生産・販売する農産物の販売収入全体。

※簡易な加工品も対象となります。

### ◆収入減少の理由

- 自然災害や鳥獣害などで収量が下がった
- 市場価格が下がった
- 災害で作付不能になった
- けがや病気で収穫ができなくなった
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響で販売できない など

問 NOSAI熊本 本所 収入保険課 ☎0964-25-3202

備えの種をまこう。



## 氷川町人権啓発作品を募集します

氷川町人権啓発推進協議会では、町民の人権についての意識を高めること、作品の展示や発表を通して人権啓発を図ることを目的として、人権啓発作品を募集します。

### ◆募集部門

- ①児童・生徒の部…氷川町内の小・中学校に通学している児童・生徒
- ②一般の部…①を除く氷川町にお住まいの人

### ◆応募方法

- 【児童・生徒の部】各学校を通しての応募となります。  
 【一般の部】作品の表面に住所・氏名を記入し応募してください。

### ◆作品の内容

- ①部落差別と人権、子どもと人権、障がい者と人権、高齢者と人権、女性と人権、いじめ問題など人権問題。
- ②命の尊さや大切さ(戦争と平和、環境など)
- ③くらしや身の回りの体験や出来事(学校・家庭・地域のことなど)
- ④自分の進路、生き方
- ⑤男女で築く豊かな社会

### ◆応募部門

人権に関する作品で、1人各部門を通じて1点のみとします。

【標語】A4サイズの手紙に記入

【書道】「人権」、「人権啓発」、「差別をなくそう」など(必ず小型条幅用紙)

※題名以外でも人権に関するものであれば可



### ◆締切日

8月28日(金)

### ◆提出先

氷川町人権啓発推進協議会事務局(総務課内)

### ◆審査

- ①各部門から各学年・一般3点ずつ選出し、入選作品とします
  - ②入選作品から各部門で各学年・一般1点を優秀作品として選出し、残りの作品を佳作とします
  - ③優秀作品者には、記念品を贈り表彰します
  - ④全応募者に参加賞を贈呈します
- ※実施要項を満たす応募者に限ります。

### ◆作品の発表および使用

入選作品は、人権啓発に関する広報などで発表、掲示します。

- ①広報誌やホームページ掲載
- ②人権啓発集会や講演会会場などでの展示
- ③懸垂幕、看板、のぼりなどでの掲示

※応募作品の著作権は、主催者に帰属します。発表や使用する際に原案を編集することもあります。

### ◆注意事項

- ・氏名を発表しますので、匿名、仮名での応募はできません。
- ・作品については人権を侵さないように配慮し、そのまま載せられる状態で提出してください。

## 地域学校協働活動本部だより Vol.5

「氷川町地域学校協働活動本部」は、地域と学校が連携・協働し、町全体で子どもたちの成長を支えるとともに、社会に開かれた教育課程への支援と地域の活性化を図るため、

- 地域と学校が連携・協働して行う多様な活動
- より多くの地域住民が参画する多様な活動
- 継続可能な連携・協働活動

のコーディネートと推進に取り組んでいます。

例年、延べ10,000人以上の地域の皆さまが様々な形で学校支援に協力いただいています。



### ☘ ~6/12 大きく育て おいしくなあれ~

竜北東小の1、2年生が生活科の授業でグリーンカーテン作りと夏野菜の苗植えと種まきを行いました。

これは、毎年、(株)コメリに協力をいただき、『コメリ緑資金』を活用して行っているものです。

宮村コーディネーターから苗や植え方について説明があったあと、オクラやピーマンの苗を植え、朝顔と枝豆の種まきをしました。

2年生は、昨年行っているの慣れた感じでしたが、1年生は初めての子どもも多かったようです。

「大きくなあれ」、「おいしくなあれ」と子どもたちは声をかけながら、植えていました。「水やりするよ」と子どもたちは張り切っていました。



### ☘ ~5/28 校区を知ろう(第1弾)~

竜北東小では、今年度の職員研修の1つとして校区について学ぶことを計画されました。その第1弾として「氷川ツーリズムを知る」ということで協力依頼があり、事務局の陳野さんに「氷川ツーリズム」の成り立ちから現在の活動まで紹介してもらいました。

氷川町の小中学校では、さまざまな場面でご協力いただいています。



### ☘ ~6/3 校区を知ろう(第2弾)~

竜北東小の職員研修第2弾が、「東小学校区内の農業全般と梨について」というテーマで行われました。

今回は、JAやつしろ竜北町支所の古閑さんと島田さんがゲストティーチャーとして招かれました。

まず、古閑さんから校区内の農業についての説明がありました。その後、場所を梨部会青年部の梨畑に移し、島田さんから梨の種類や仕事内容などの説明がありました。

小雨の中でしたが、先生たちは熱心に研修を受け、「知らないことも多くて、勉強になりました」、「氷川町に初めて赴任してきたので、今度は梨の花の満開の頃にも来たいです」という声がありました。



### ☘ ~6/25 田植えに向けてのお米の学習~

竜北東小の5年生が、7月の田植えを前に、JAやつしろ竜北町支所の松田さんから「米」について学びました。

どのような流れで米が育っていくか、どのような作業があるかの話を聞きました。また、実際に籾の選別体験をしたり、芽や根がどこから伸びていくかのクイズに答えたりもしました。

籾や苗をそれぞれに手に取って見比べ、みんな興味津々でした。

また、使われる機械についても学習して、7月の田植えが楽しみになったようでした。



**【お問い合わせ先】 生涯学習課 生涯学習係 ☎0965-52-5860**



# 立神峡だより

## Go To キャンペーンが始動

立神峡も本格的な夏を迎え、さまざまな観光振興のためのキャンペーンが始まります。熊本県観光連盟は「くまもつと泊まろう」と題したキャンペーンを実施しており、新型コロナウイルス感染症対策取組宣言を行っている施設として、私たちも参加しています。

また、氷川町では、「氷川町元気にがんばる券」を1人当り、500円商品券を10枚合計5,000円分が配布されます。新型コロナウイルスや7月の大雨で当施設も売り上げが落ちております。

今回のこれらのキャンペーンの趣旨を踏まえ、皆さまのご支援ご協力をお願いします。

スタッフ一同万全の態勢で、観光客をお迎えするべく準備をしています。



## 災害ごみの有効活用を図る

今回の「令和2年7月豪雨」で被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

当公園も、長引く大雨で、樫の木の大木が、風によりなぎ倒されたり相当な被害が発生しました。その木も、命ある木ですから、大切に有効活用しています。

樫の木は固く、様々な用途があります。特に斧などの柄は樫の木でないと折れてしまいます。

また、最近では焚火ブームで薪の需要がありますので、災害ごみの有効活用を図るために、薪を作り販売をしています。

町内の人で、分けて欲しい人がおられましたら、ご連絡ください。



## 備えあれば憂いなし

今回の球磨川流域の被害は甚大で、想像を絶するものがあります。常日頃から災害を想定した取り組みが地域や家庭や行政に求められ、防災に対する啓発も必要です。

今回のニュースを見ながら、我々に何が必要かを考えてみたら、全て備えてあるのが分かりました。具体的には、毛布・寝袋・手袋・テント・作業スコップ・高圧洗浄機・水タンク・軽トラック・斧・ナタ・チェーンソー・草刈り機・運搬車・動噴・スピードプレイヤー・ゴムボート・畳・救命胴衣・浮輪・ガスコンロ・長靴・ヘルメット・ペットボトル・消毒用オゾン水など、数えたらきりがありません。今回の災害に対しても資材の貸し出しを行いました。

災害は忘れた頃にやってくるのは昔話です。今は、災害は毎年やって来ます。

日頃から、いざというときに備えてお互いに知恵を出しながら災害列島日本に備えましょう。



【お問い合わせ先】 立神峡公園管理棟

☎ 0965-62-1543 FAX0965-62-1546 (8:30~17:30 火曜定休日)







## 未就学児子育て情報

内容	日時	場所	対象者
4か月児健診	8月25日(火)	健康センター	令和2年4月生まれ
7か月児健診	12時30分～		令和2年1月生まれ
3歳児健診	8月18日(火)		平成29年5月から
母子手帳交付	毎週月曜		7月生まれ
			妊婦



問 町民課 保健予防係(健康センター) ☎0965-52-7154

## 八火図書館 だより

## 新着図書

一般書	児童書
死者との対話 石原 慎太郎/著	コロナとたたかうぼく 塚本 やすし/著
いちねんかん 畠中 恵/著	イーブン 村上 しいこ/著
サキの忘れ物 津村 記久子/著	鬼滅の刃 風の道しるべ 吾峠 呼世晴/原作
またねの家族 松居 大悟/著	あかいしろくま 柴田 ケイコ/著
ファクトフルネス ハンス・ロスリング/著	プラスチックのうみ ミシェル・ロード/作

みなさんは8月10日が何の日かご存じですか?2016年から施行された「山の日」という祝日です(例年は8月11日)。「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日」ということですので、この機会にご家族で山登りに挑戦…とはなかなかハードルが高いので、山が出てくる絵本を一緒に読んでみるのも楽しそうですね♪

休館日の本の返却は、正面玄関横の返却ポストをご利用ください。

【お問い合わせ先】  
八火図書館 ☎0965-62-3489

## 「人が尊重され、生きがいを感じられるあたたかい町」 人権啓発コーナー

暑い日が続いています。新型コロナウイルス感染症の大流行で今年の夏は、私たちの生活にとって厳しいものになっています。また、小・中・高校生にとっても夏休みが短くなり、頑張って夏を乗り切ってほしいものです。

さて、8月15日は、忘れてはならない日「終戦記念日」です。戦後、75年経っています。

戦争は、国と国の争いですが、互いに知らない人同士の命が奪われます。また、戦争に参加していない人も犠牲になるのです。考えてみれば異常な事です。

さて、戦争の跡として海や空で戦った船や飛行機が、海や陸で横たわっています。そして、多くの人々の御霊が、その近くで眠っています。

マイクロソフトの共同創業者ポール・アレンという人がいました。2018年に65歳で亡くなりましたが、この人のお父さんはヨーロッパ戦線に参戦されました。

「幸い家族のもとへ帰ってきましたが、その幸運に恵まれなかった多くの家族がいます。祖国に命をさげられた人々が最後に眠りについた場所を記録することは、かれらの献身的かつ英雄的な自己犠牲の記憶を新たにすることです。」

アレン氏は、このような気持ちから、歴史的な意義だけではなく、戦争で命を落とした人たちのために、生存者や遺族のために、海に沈んでいる船を捜索することを事業として行われました。

2015年に日本の戦艦「武蔵」が発見されたことは話題になりました。自国(アメリカ合衆国)の船も捜索されました。海底には、太平洋戦争で軍艦や民間の商船合せて1万隻以上沈んでいるそうです。(NHK:サイカルジャーナルより) 戦争は、勝者も敗者も大きな被害を受け、その後も長い年月もの間、戦争によってできた様々な傷跡の修復を行わなければなりません。大変なことです。

戦争は、最大の人権侵害です。多くの命がなくなります。争いのない平和な社会になることを祈りましょう。互いに励ましあい、「人が尊重され、生きがいを感じられるあたたかい町づくり」を推進しましょう。

問 生涯学習課 生涯学習係 ☎0965-52-5860

## 定住自立圏イベント情報 ～八代市～

### 隠れ里映画祭

◆日時 8月28日(金)～30日(日) 13時30分～(開場 12時45分)

◆場所 ふれあいセンターいずみ

◆上映作品 8月28日(金) しあわせの隠れ場所

8月29日(土) 酔拳2

8月30日(日) オーシャンズ11

◆費用 無料

◆定員 各日30人(先着順)

◆特別イベント ・レストランで使えるソフトアイス引換券のプレゼント ・写真コンテスト入賞作品展示

☎ 泉町観光協会(泉支所 地域振興課内) ☎0965-67-2111

## 町民文芸

### 短歌

グラウンドにゴルフ選手ら並び立ち  
手製マスクのファッションショー

北野津 宮本 末秋

原っぱの民喜ばぬ暗黒を  
炎にさらす夏の花かな

北野津 井田 道寛

うぐいすのささ鳴き聞ゆ梅雨中場  
年に一度の姿は見えず

西野津 古崎スエノ

病室の窓より覗く夏の夕  
一羽のガラス胡乱する

西野津 古崎 栄子

祖母無学父母いてスマホいじる孫  
無心に生きた我等兄弟

西上宮 村内 一誠

ただ一ひね娘の帰国祈りたる  
父の無念の晴れる日は何時

吉 本 高瀬 道昭

サンガラス茶色の奥の微笑みに  
つられて我も微笑み交わす

吉 本 高橋 澄子

災害を安ずる遠き友の声  
心は戻る二十才の頃に

上鹿島 前村 俊子

### 俳句

父の日の息子の電話ことばのみ

北野津 宮本 末秋

神が死にきのこが育つ原爆忌

北野津 井田 道寛

赤トンボ前に後に村はずれ

西野津 古崎スエノ

青田水流れ出たる余り水

西野津 古崎 栄子

七月や一夜明けたる豪雨跡

吉 本 高橋 澄子

キキョウ植ふこんもりと咲くそのそばに

西上宮 村内 一誠

短か夜に夢広がりし天の川

上鹿島 前村 俊子

久しぶり覚えててくれうれし泣き

高 塚 影下やす子

### 投稿について

- ・楷書で記入し、漢字には全て読みがなをふって投稿してください。
- ・内容確認する場合がありますのでお電話番号を記載してください。
- ・毎月5日必着
- ※遅れて投稿された場合掲載できない場合があります。あらかじめご了承ください。

### 投稿先

〒869-4814 氷川町島地642番地  
企画財政課 企画係  
☎0965-52-5850

### 考察 中野重治 愛しき者へ

法道寺 本田 花風

「愛しき者へ」のタイトルは、中野さんの手紙の底に流れている温かい妻恋の感情からとったと「澤地」は記している。「昭和」を生きた人間の証言的な青春の書として読まれることを願ったからである。中野重治が家族へ書いた未発表の書簡集である。

上巻には、一九三〇年八月から三十四年八月まで、四年にわたる百六十七通の手紙が収められている。妻、故郷の老父母、妹たち、妻政野の妹、そして一人娘の卯女にあてて、中野重治はその心の内側を虚心にさらけだし手紙を書いている。

書簡第信(一九三〇年)八月五日 東京市外野方町新井三三六豊多摩刑務所より

まさのどの 重治

「とうとうこの手紙をかくことになった。裁判所から電話の代わりに出した速達も届いたろうし、この手紙の着く前に面会にも来てくれたらうし、…なお、ワシ等が一緒にいた期間は僅か二ヶ月であったが、私にはお前さんが十年もつれ添うた古女房のようになんか思えぬのでまた叱られることであろう。(アレヤコレヤと胸に溜まっていることは次にして…)と、差し入れについて衣服、食物、書物について注文している。特に本は獄中に於いて、これだけのものを揃えられるであろうかと心配するほどである。二人の結婚は、『驢馬』の同人・窪川鶴次郎、西沢隆一にうながされてのもので、いわゆる恋愛結婚ではない。



# 伝言板

伝言板は、個人・団体が非営利で行う文化・学習・スポーツ・まちづくりなどのさまざまな活動の情報を掲載するコーナーです。

## 手描きパース画とふるさと風景画展

昨今は、コンピューターの普及により、図面の作製もデジタル化しています。そんな時代ですが、手描きの良さを少しでも感じてもらえたらと、A3サイズのパース(完成予想図)画、はがきサイズで氷川町を含めた身近な風景画を多数展示します。

◆日時 8月11日(火)～25日(火) 10時～17時

◆場所 まちづくり酒屋

☎まちづくり酒屋 ☎0965-53-5550 (月曜、祝日は閉館)

## 一緒にバレーボールを楽しもう!「氷川ジュニアVBC」クラブ員募集

日本スポーツ協会公認(JSPO)指導者のもと、体力づくりはもちろん、基礎からしっかりと学べます。随時体験も可能。(男子も大歓迎)お気軽にお問い合わせください。

### ●ジュニアの部(小4～6年生)

【練習日・時間】火・木・金曜:18時～20時 土曜:9時～12時30分

【場所】火・木・土曜:竜西小体育館 金曜:竜東小体育館

【活動費】1人につき3,000円/月

### ●キッズの部(小1～3年生)

ジュニア練習日の火・木・土曜(竜西小体育館)のうち、週1回

【活動費】1人につき1,000円/月

☎氷川ジュニアバレーボールクラブ 江上:090-2088-0112



## ひとのうごき

### ■ やすらかに

死亡日	氏名	
5月28日	山田 英俊	(法道寺)
6月 1日	稲葉 亘	(下鹿島)
6月 3日	橋村 正之	(吉本)
6月 3日	木本 正男	(原田)
6月 9日	白石 満	(下鹿島)
6月 9日	溝上 カノエ	(西野津)
6月10日	田中 健一	(立石)
6月11日	園田 秀雄	(東上宮)
6月12日	松永 英之	(宮園)
6月17日	前村 ミヨ子	(上鹿島)
6月21日	水口 美智子	(立神)

### ■ すこやかに

出生日	氏名	父	母	行政区
5月25日	まつだ 松田 湊依	祐二	貴美代	新村南
5月28日	もとまつ 元松 愛	賢寿	望	吉本
6月10日	やまだ 山田 緒美	将斗	実樹	北野津

### ■ おしあわせに

届出日	夫	妻
6月20日	濱田 祐造(南鹿野)	甲斐 万里奈(八代市)

### ■ 人口(前月比) (令和2年7月1日現在) ( )内は前月比

男性	5,373 (-15)	総数	11,637 (-22)
女性	6,264 (-7)	世帯数	4,551 (-4)

※「ひとのうごき」への掲載を希望する人は、町民課または、宮原振興局 地域振興課へ「掲載依頼書」を提出してください。

☎町民課 戸籍環境係 ☎0965-52-5851

## 休日当番医

2(日)	武内外科胃腸科医院 0965-52-7811	16(日)	よかと整形外科リウマチクリニック 0965-46-8110
	高橋医院 0965-45-3223		ひかわ医院 0965-62-8139
	松本医院 0965-52-0330	23(日)	荒木皮ふ科医院 0965-52-8777
9(日)	上村整形外科医院 0965-62-3377		丸田医院 0965-46-0027
	伊藤医院 0965-52-8091	30(日)	松村眼科医院 0965-52-0131
10(月・祝)	黒田耳鼻咽喉科医院 0965-52-8787		和田内科医院 0965-52-1860
	宮城循環器内科 0965-46-0007		



変更になることがありますので、必ずお問合せください。「くまもと医療ナビ」でも確認できます。





# 8月 2020年(令和2年)

日	月	火	水	木	金	土
7/26 大安	7/27 赤口	7/28 先勝	7/29 友引	7/30 先負	7/31 仏滅	1 大安
2 赤口	3 先勝	4 友引	5 先負	6 仏滅	7 大安	8 赤口
9 先勝	10 友引	11 先負	12 仏滅	13 大安	14 赤口	15 先勝
	山の日	農地 農業委員会総会 13時30分 役場災害対策室 税 住民税(特別徴収) 納期限・口座振替日	総 消費生活出張相談会 10時~17時 役場相談室			福 熊本県戦没者追悼式 12時 熊本場ホール
16 友引	17 先負	18 仏滅	19 先勝	20 友引	21 先負	22 仏滅
町 資源物分別収集日 (リサイクル)		町保 3歳児健診 12時30分~ 健康センター			総 無料弁護士相談会 13時30分~16時 竜北福祉センター 総 行政相談 10時~15時 氷川町健康センター	
23 大安	24 赤口	25 先勝	26 友引	27 先負	28 仏滅	29 大安
		町保 4か月児健診 7か月児健診 12時30分~ 健康センター 農地 農地法申請締切 税 集合税口座振替日				
30 赤口	31 先勝	9/1 友引	9/2 先負	9/3 仏滅	9/4 大安	9/5 赤口
	税 集合税納期限			<b>福祉センター休館日</b> <b>福祉センターは休館中です</b> 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、竜北・宮原福祉センターの一般利用を休止しています。 再開が決定しだい、ホームページや防災無線などでお知らせします。 氷川町社会福祉協議会 ☎0965-52-5075		



# 1st HAPPY BIRTHDAY

ひかわのアイドル

お兄ちゃん達  
いっぱい遊んでね♪

にいに、ねえね、  
いつも遊んでくれて  
ありがとう♥

お兄ちゃん、  
お姉ちゃん、  
いっぱい遊んでね♪



いのうえ みつき  
**井上 瑞月**ちゃん(女の子)  
令和元年8月17日生まれ (中網道)  
保護者:誠さん/裕香さん

ますだ あい  
**益田 彩衣**ちゃん(女の子)  
令和元年8月28日生まれ (有佐)  
保護者:裕貴さん/昌子さん

くぼた りな  
**久保田 梨愛**ちゃん(女の子)  
令和元年8月2日生まれ (上鹿島)  
保護者:和彦さん/裕子さん

9月で1歳の誕生日を迎えるお子さんを募集します。お申し込みはこちら

## 応募方法

- ①お子さんの氏名(ふりがな付き)、性別、お誕生日、地区、写真(3MB以内)
  - ②保護者の氏名 ③一言メッセージ ④連絡先
- を入力の上、誕生日の前月の5日までにメールでお申込みください。  
お問い合わせ先:企画財政課 ☎0965-52-5850



## ●まちのホットライン

氷川町役場	
総務課	総 0965-52-7111
企画財政課	企財 0965-52-5850
税務課	税 0965-52-5853
町民課	町 0965-52-5851
戸籍環境係・ 国保年金係 保健予防係 (保健師)	町保 0965-52-7154
福祉課	福 0965-52-5852
農業振興課	農振 0965-52-5854
農地課	農地 0965-52-5855
整備係 管理係 (農業委員会)	農地 0965-52-5861

建設係	建 0965-52-5856
建設下水道課	下 0965-52-5862
住宅係・下水道係	
出納室	出 0965-52-5857
議会事務局	議 0965-52-5858
宮原振興局	
総合窓口係	地振 0965-62-2311
地域振興課	
地域振興係	地振 0965-62-2315
教育委員会	
学校教育係	学 0965-52-5859
学校教育課	
学校給食係 (共同調理場)	給 0965-52-6202

生涯学習課	生 0965-52-5860
社会福祉協議会	
氷川町社会福祉協議会	社協 0965-52-5075
竜北福祉センター	0965-52-5121
地域包括支援センター	0965-62-3456
宮原福祉センター	0965-62-3456
その他	
氷川機動センター	0965-62-4110
鏡消防署 氷川分署	0965-46-9111
氷川町公民館	0965-62-2516

広報ひかわは  
ホームページでも  
見られます。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル  
デザインフォントを採用しています。



- 広報ひかわは環境保護印刷「水なし印刷」で印刷しています。
- 本紙は全ページ再生紙を使用しています。